

# 2015 Science Cafe in Shizuoka

# サイエンスカフェ in 静岡

申込不要  
参加無料

場所 / B-nest 静岡市産学交流センター

静岡市葵区御幸町3-21 ヘガサート6階 プレゼンテーションルーム

<http://www.b-nest.jp/>

時間 / 18:00 ~ 19:30 (開場 17:00)



定員150名  
(先着順)

※満席に達した場合、  
ご入場頂けません。

サイエンスの最前線を  
わかりやすくお話しします。  
コーヒーとお菓子をご用意して  
お待ちしております。  
お気軽にお越しください。

第94話

3月  
26木

宇宙エレベーター  
— そのしくみと研究開発の現状

静岡大学工学部機械工学科 山極 芳樹

宇宙エレベーターとは宇宙ステーションと地上をケーブルで結んで、それに沿って昇降するエレベーターで宇宙まで人や荷物を運ぶ画期的な宇宙輸送手段です。近年の技術の発達で現実味を帯びてきました。そのしくみと研究開発の現状について説明します。



(宇宙エレベーターイメージ図 大林組提供)

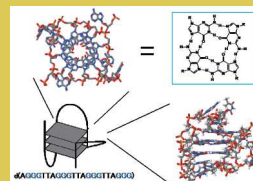
第95話

4月  
30木

生命のカギとなるDNAのカタチ

静岡大学理学部化学科 大吉 崇文

DNAは2重らせん構造というカタチを形成していると報告されてから約60年経つが、最近では奇妙なカタチを形成するDNAが見つかっています。近年わかってきたこの奇妙なカタチのDNAがもつ巧妙な世界を紹介します。



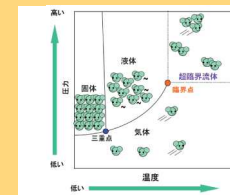
第96話

5月  
21木

超臨界流体  
— 高压流体で何が出来る？

静岡大学工学部化学バイオ工学科 岡島 いづみ

超臨界二酸化炭素を用いた有機合成や、超臨界水や超臨界アルコールによるプラスチックリサイクル等、身の回りの流体を高圧にすることで様々な反応を行うことができます。今回は実際にどのような技術に用いることができるか紹介します。



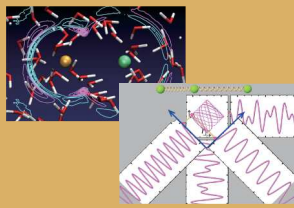
第97話

6月  
18木

見かたを変えると見えるもの

静岡大学理学部化学科 河合 信之輔

物体の動きを調べるとき、「座標軸」というものを用いて物の位置を測ります。どのような座標を用いるかは、我々がどういう視点でものを見るかの選択でもあります。分子の動きを題材に、「良い座標」とは何かについて考えてみたいと思います。



第98話

7月  
30木

すごくヘンな石  
— 地殻変動を調べる手がかり

静岡大学理学部地球科学科 増田 俊明

岩石(石)は、普通は「堆積岩」、「火成岩」、「変成岩」の3つに分類します。この講演では、岩石を「普通の石」、「変な石」、そして「すごくヘンな石」の3つに分類した上で、「すごくヘンな石」が地殻変動の様子(例えばプレートの移動方向とか岩石に加わった力の大きさなど)を知るのに役に立つものであることを紹介します。



<図1: マイクロブリーチン構造>

<図2: 回転組織>

お問い合わせ

☎ 054-238-4722

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836  
静岡大学理学部数学科 浅芝秀人



[e-mail] sci-cafe@ipc.shizuoka.ac.jp  
[公式サイト] <http://www.sci.shizuoka.ac.jp/sciencecafe/>  
[ブログ] <http://sciencecafe.eshizuoka.jp/>  
[ツイッター] <https://twitter.com/SciCafeShizuoka>

主催：静岡大学理学部